



令和6年5月31日



学校だより

第3号

東京都立田園調布特別支援学校

大田区田園調布 5-43-6

電話 3721-6861

URL: <https://denenchofu-sh.metro.ed.jp/>



体育祭をとおして

副校長 鈴木泉子

5月というのに熱中症予防に気を配らなくてはならない程の晴天に恵まれた5月18日(土)に本校グラウンドで、第19回体育祭を開催しました。桜の木の葉が日陰となった応援席の保護者の皆様の声援を力に、どの学年も見ごたえのある体育祭となりました。

今年度は、保護者の皆様からの御意見も参考にし、競技内に玉入れを入れ、短距離走・学年種目・玉入れの3種目に増やし実施しました。学年種目は、1年生は、グラウンド中央にある短縄を取って、多く自分の陣地に運んだチームが勝利の「ひっばってGO」、2年生は、仲間と一緒にバーを持ち、台風のように2本のコーンを回ってゴールに早く戻ってくる「台風の目」、3年生は、太鼓の場所まで二人三脚で走り、太鼓をたたいて、次のチームにバトンをつなぐ「気持ちを合わせて」で体育祭を盛り上げました。今年も、雨天が多く十分な練習時間がとれませんでした。仲間同士で息を合わせたり、言葉を掛け合ったりしながら短い時間内で練習を行いました。また、アナウンス係の練習、用具係の打合せ、スローガン作り等々、舞台裏でも入念な準備や係同士の連携が支えになり、体育祭を創り上げてくれました。そして、力を抜くことなく精一杯走り切る姿、仲間を大切に作る姿、係活動に進んで取り組む姿等、いたるところに「自ら動く」姿が見られました。体育祭後、生徒に感想を聞くと「楽しかった!」「頑張りました!」という言葉がたくさん聞きました。体育祭をとおして、仲間と共に歩み、共に頑張ることの意義を感じることができたと考えます。この経験は、今後の学校生活の大きな土台になると思います。体育祭が終わると2、3年生は現場実習が始まります。進路を決めるためには、日々の取組をまじめに積み重ねることが重要です。進路を決めるという目標をしっかりとつとめて、これからの学校生活も意欲的になれると思います。保護者の皆様にも体調管理や実習日誌の記載など御協力よろしくお願いします。

さて、令和元年に来校し、書道パフォーマンスを披露した金澤翔子さんが寄贈した書「飛翔」を校長室に飾りました。ぜひ、校長室に来て金澤さんの力強い作品を見に来てください。保護者の方もお待ちしております。

